

# スマホでかんたん S-QUE 人事評価

NEW!

便利な機能が  
追加されました



時間や場所に  
制約されることなく  
看護職員の  
業務負担を軽減

1. スマホでかんたんアクセス
2. 評価項目を自由に設定
3. グラフで見える化

# ”評価書類の作成”で こんなお悩みありませんか？

手書きの評価入力

評価表書類の  
印刷・配布

評価表の回収

必要書類の  
長期保存・管理

データの共有

## そのお悩み S-QUE 人事評価なら！



スマートフォン  
で解決！

創業以来、教育研修サービスを提供している当社は、「看護職員の労働環境」の改善が日本の医療現場での大きな課題であると感じています。

そこで、私たちは看護の人事評価・管理の際に根強く残っている「紙の文化」に着目して、テクノロジーを用いて看護現場の業務軽減ができるスマートフォンでかんたん「S-QUE 人事評価」を開発していきます。

「S-QUE 人事評価」は、看護職員自身が目標や到達度の自己評価をスマートフォンで入力し、上長が一人ひとりのスキルや成果、努力を可視化して把握することで、客観的な人事評価、人事異動の指標に用いることができます。

# S-QUE 人事評価の おススメポイント

## 1. スマホでかんたんアクセス

自己評価も他者評価もスマホでかんたん操作  
評価結果を「上長～スタッフ」のラインでスムーズに共有



>>> 詳しくはp3へ

## 2. 評価項目を自由に設定

看護部向けには「看護実践能力習熟段階（ラダー）」に合わせて標準的な評価シートを用意  
各部署にあわせてオリジナルの評価シートを自由にカスタマイズ可能



>>> 詳しくはp4へ

## 3. グラフで見える化

個人、病棟、部署ごとの評価の状況をグラフで簡単見える化  
年間比較、経年比較で評価の変遷を確認

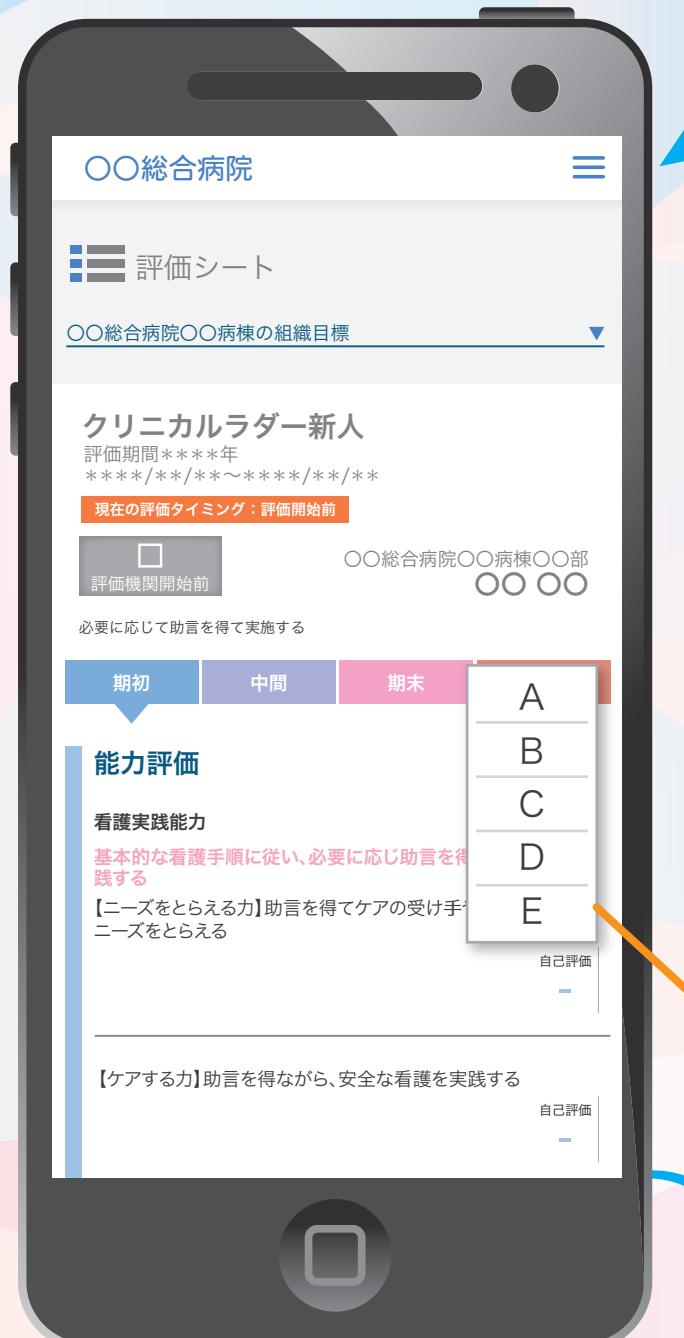


>>> 詳しくはp5へ

# 1. スマホでかんたんアクセス

ユーザーは PC・スマートフォンからアクセスして、評価シートの入力が可能です。

評価結果が自動でデータ化・集計されるので、記入用紙の配布・収集・データ入力の手間を無くし、管理者や、評価者の負担を減らします。



スマートフォンからアクセスし、評価シートの入力が可能です。

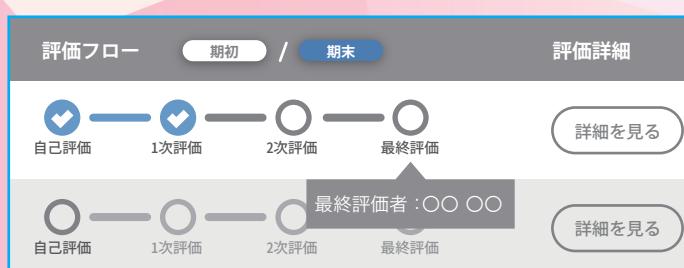
シンプルなインターフェイスで、情報入力や確認がわかりやすい。

## 機能追加

### 評価ランクの変更機能

貴院オリジナルの評価ランクへ自由にカスタマイズできます。

現在の評価項目と評価ランクをそのままシステムに移行することができます。



評価者の進捗状況を確認できます。

# 2. 評価項目を自由に設定

2023年6月に日本看護協会が公開した「看護実践能力習熟段階（ラダー）」に合わせて標準的な評価シートを用意していますが、貴院オリジナルの評価シートを追加して自由にカスタマイズすることもできます。  
「委員会」「外部研修の受講」「資格」等も記録して保管可能です。

評価項目 [必須]

- 【ニーズをとらえる力】助言を得てケアの受け手や状況（場）のニーズをとる
- 【ケアする力】助言を得ながら、安全な看護を実践する
- 【意思決定を支える力】ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る
- 【協働する力】関係者と情報共有ができる

評価項目を追加

- 【生涯学習】自身のキャリアの中長期的展望を描き、その展望に応じた多様な
- 【自身のウェルビーイングの向上】自身や周囲の状況の変化を予測しながら自

評価項目を追加

削除 削除 削除 削除

「看護実践能力習熟段階（ラダー）」に合わせた標準的な評価シートをテンプレートとしてご用意！

## 機能追加

### 評価シートの複製機能

貴院オリジナルの評価シートを複製する事で、次回以降の評価も効率的に実施する事が可能です。

まずは評価の前に、目標、課題、計画を記録して共有します。

貴院の組織体系に合わせて、病棟等を自由に登録することができます。  
貴院オリジナルの評価の体制を整えてください。

目標・課題・計画

目標・課題・計画を記入する

目標  
ポイント| 5W2Hに留意して記載してください。  
記載例| 病棟での輸血投与の手技を8月までに、指導を受けながらマニュアル通りの実践を15分以内で実施できるようになる。where & what（どこで・何を）「病棟での輸血投与の手技を」 When（いつまでに）「8月までに」 how（どのように）「どのように/どの程度」「指導を受けながらマニュアル通りの実践を／15分以内で実施できる」等

課題  
ポイント| 目標を達成するにあたっての課題を抽出してください。  
記載例| ①輸血投与の手技に対する知識不足、②マニュアル通りに行なうための練習時間の不足、③15分という時間設定への不安等

計画  
ポイント| 抽出した上記の課題のそれぞれに対して、実施すべき計画を記載してください。

○○病院 ユーザー管理 ユーザー管理 v お知らせ管理 v 組織分析 v ログ管理  
基本設定 v

【システム管理者からのお知らせ】 2023/03/07 S-QUE-運営からのお知らせ

組織管理 > 組織一覧

組織一覧

[1019] S-QUE総合病院 [子要素を追加] [削除]

[1029] 看護部 [子要素を追加] [削除]

[1030] A病棟 [子要素を追加] [削除]

[1031] B病棟 [子要素を追加] [削除]

[1032] C病棟 [子要素を追加] [削除]

[1033] 外来 [子要素を追加] [削除]

[1034] 救急 [子要素を追加] [削除]

組織登録/編集

組織名 [必須]  
親組織 [必須]  
看護部

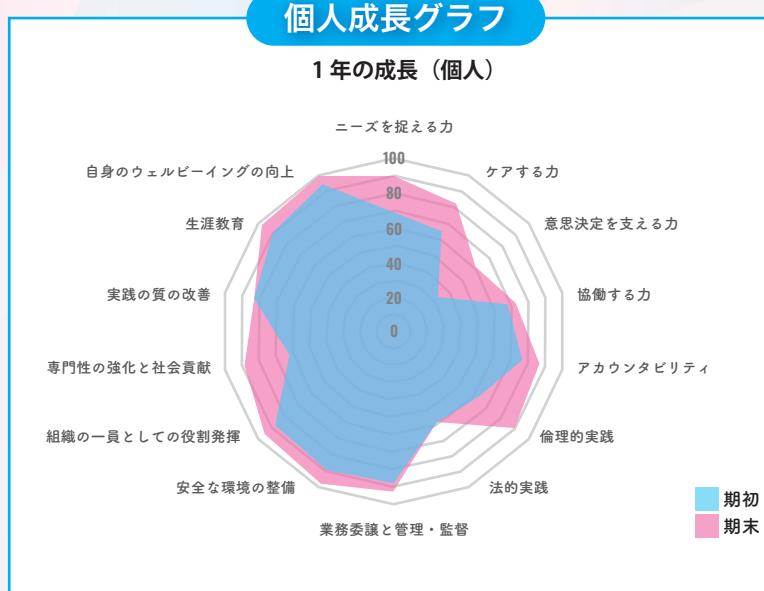
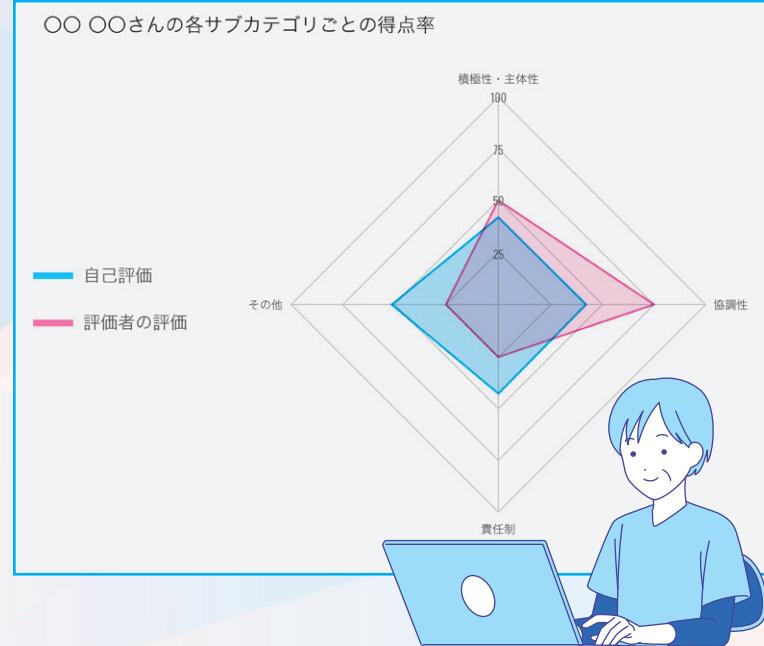
組織目標

確認する 戻る リセットする

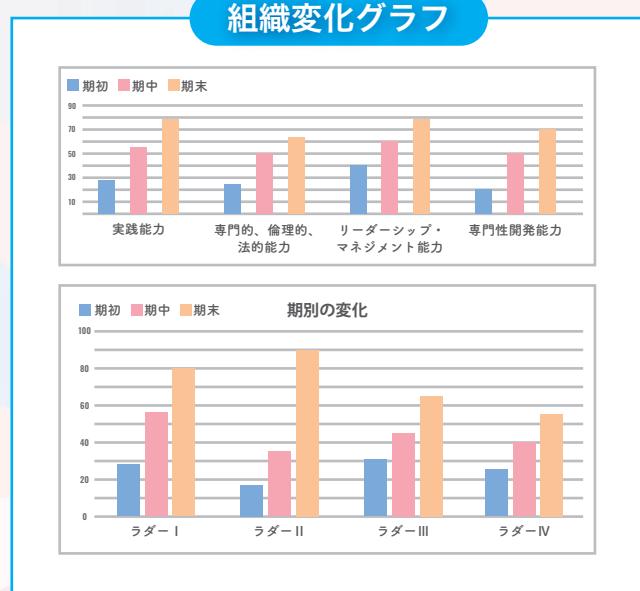
# 3. グラフで見える化

積極性・主体性	
未経験の命令や難しい事例、あるいは新たな役割などの経験を主体的に志願している	自己評価 D   最終評価者 D
指示された業務をこなすだけでなく、自ら考え、工夫や発案を行っている	自己評価 D   最終評価者 C
チームや管理者、多職種に対し、自分の意見や主張を筋道立てて説明し、意見を述べている	自己評価 C   最終評価者 C
協調性	
チーム全体の仕事が円滑に進んでいるか目を向け、必要に応じてサポートを行っている	自己評価 D   最終評価者 B
苦手な弱いてや考え方の異なる相手であっても業務が円滑に進むよう必要な調整を構築し、協力して仕事を進めている。	自己評価 D   最終評価者 B
周囲の意見に耳を傾け、組織の成果・目標に向合意を形成し、協力して仕事を進めている	自己評価 D   最終評価者 C
責任性	
業務の大小に関わらず、自己の役割と責任を認識し、日々忠実に遂行している	自己評価 D   最終評価者 D

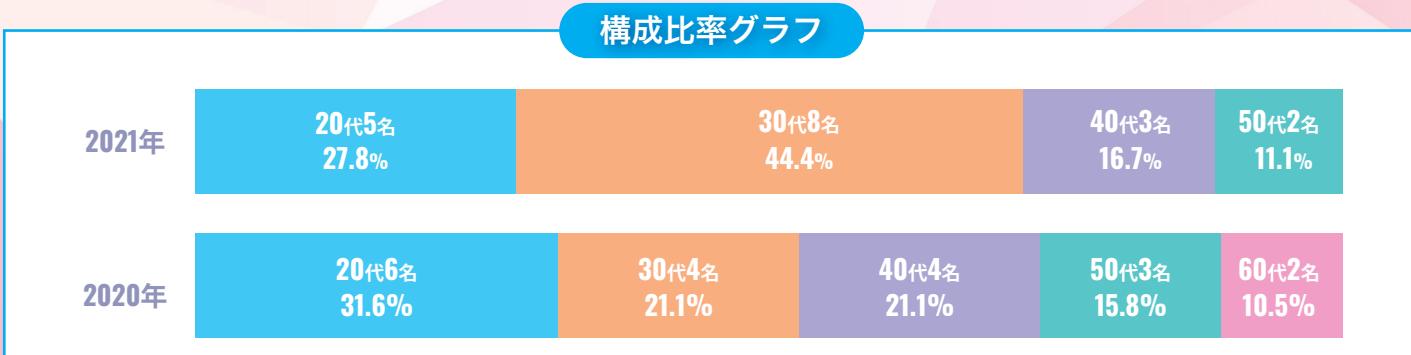
比較したグラフを  
自動で作成



年間を通して一人一人の職員の評価がどのように変化しているかレーダーチャートで確認できます。  
複数年の比較も簡単に確認できます。



組織ごとの評価の状況を一目で確認できます。  
(組織全体 or 任意の病棟) × (ラダー別 or 能力別) の合計 4 種類のグラフを確認できます。



組織の属性をグラフ化しています。  
(組織全体 or 任意の病棟) × (年齢 or 経験年数 or ラダー) の合計 6 種類の属性グラフを確認できます。

# S-QUE 人事評価で “組織”を育てる

独自に項目を追加できます

評価サブカテゴリ 1

評価サブカテゴリ名 必須  
看護実践能力

評価サブカテゴリ本文  
基本的な看護手順に従い、必要に応じて助言を得て看護を実践する

評価項目 0選

- 【ニーズをとらえる力】助言を得てケアの受け手や状況（場）のニーズをとる
- 【ケアする力】助言を得ながら、安全な看護を実践する
- 【意思決定を支える力】ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る
- 【協働する力】関係者と情報共有ができる

+目標・評価サブカテゴリ

評価カテゴリ 2

態度評価

+評価サブカテゴリ

確認する 戻る リセットする

看護師各々の  
目標の作成

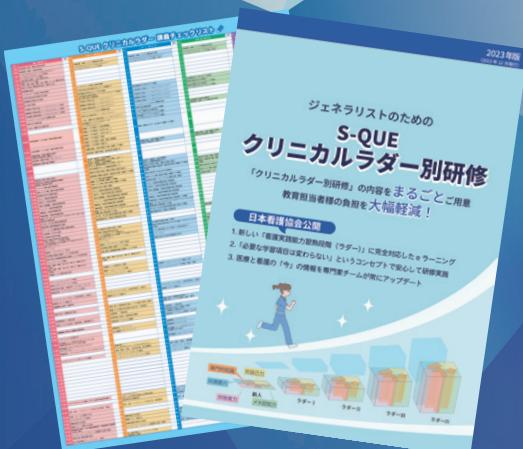
業務を  
こなしながら  
目標を達成

S-QUE  
クリニカルラダーを  
軸とした育成計画

看護師各々の  
振り返り

各評価者  
からの評価

S-QUEクリニカルラダー別研修の評価フォーマットを標準設定で使用できます。  
【ラダー新人】から【ラダーハイ】まで、各ラダーごとのフォーマットを用意しています。



不足している部分は  
S-QUE クリニカルラダー別研修  
で学習して補えます。



## 料金のご案内

単体よりも  
**20,000円  
お得！**

### クリニカルラダー別研修と併用の場合

S-QUE クリニカルラダー別研修  
のご利用料金  
(区分によって料金の変動あり)



S-QUE 人事評価  
料金**15,000円/月 (税別)**

単体でお申込の場合

S-QUE 人事評価 料金**35,000円/月 (税別)**

「便利そうだけど、本当に使いこなせるかな...？」  
**そんな不安をお持ちの方も、ご安心ください！**  
操作に迷った時や、わからないことがあれば電話やメールは  
もちろん、Zoomなどのオンラインでもご相談可能です。



#### お問い合わせ

ヴェクソンインターナショナル株式会社(S-QUE研究会事業部)

**フリーダイヤル 0120-128-774** (受付: 平日10:00-17:00)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-15 NTF 竹橋ビル 8 階 MAIL: support@s-que.net



**S-QUE研究会**  
Training Packages for Nursing Departments

エスキュー

検索

